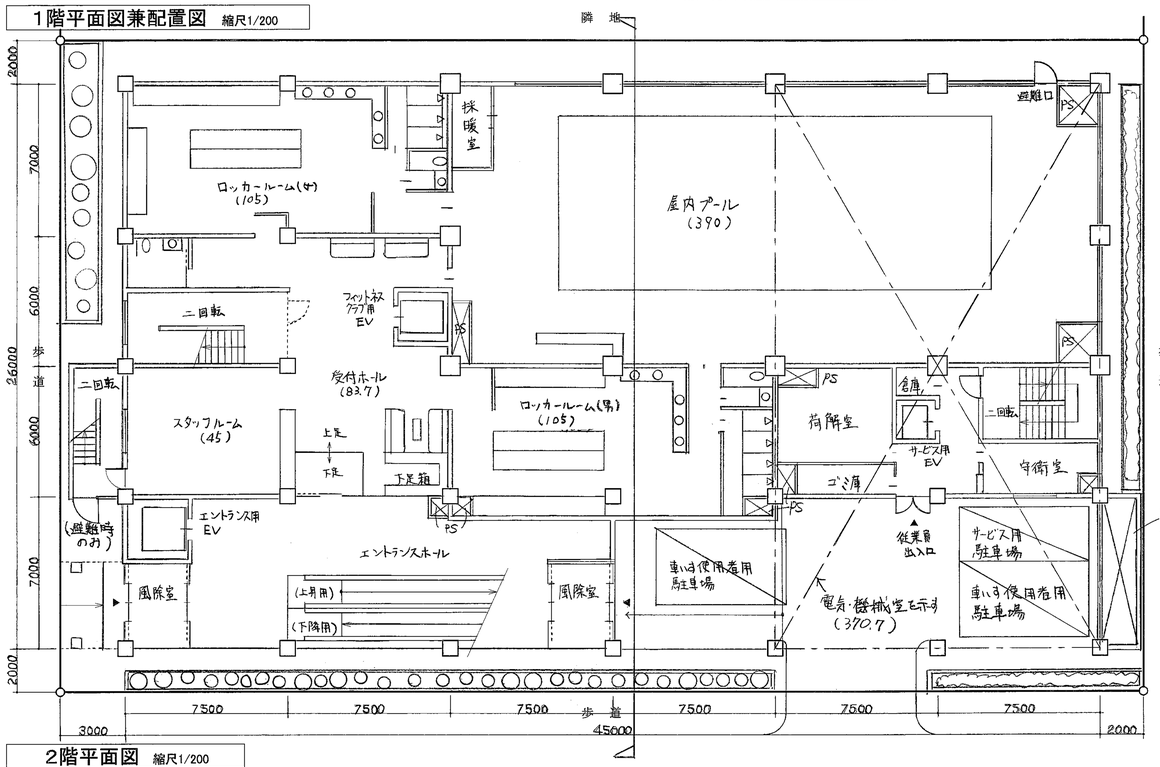
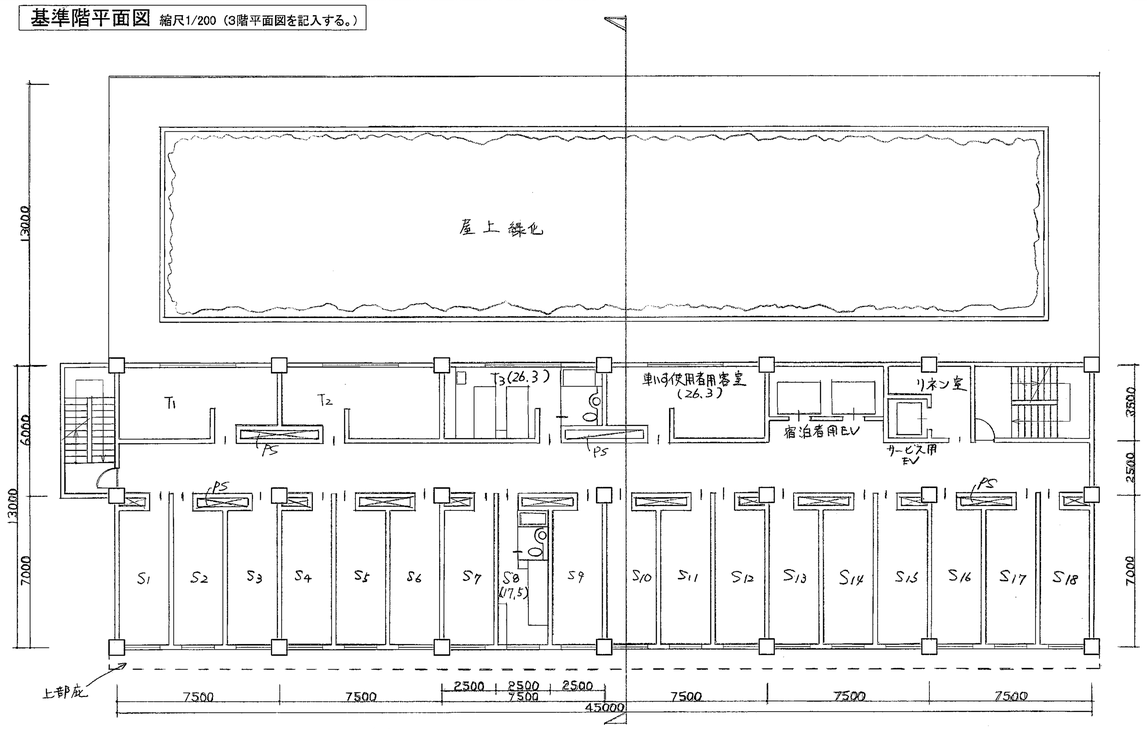
平成20年 一級建築士試験「設計製図の試験」

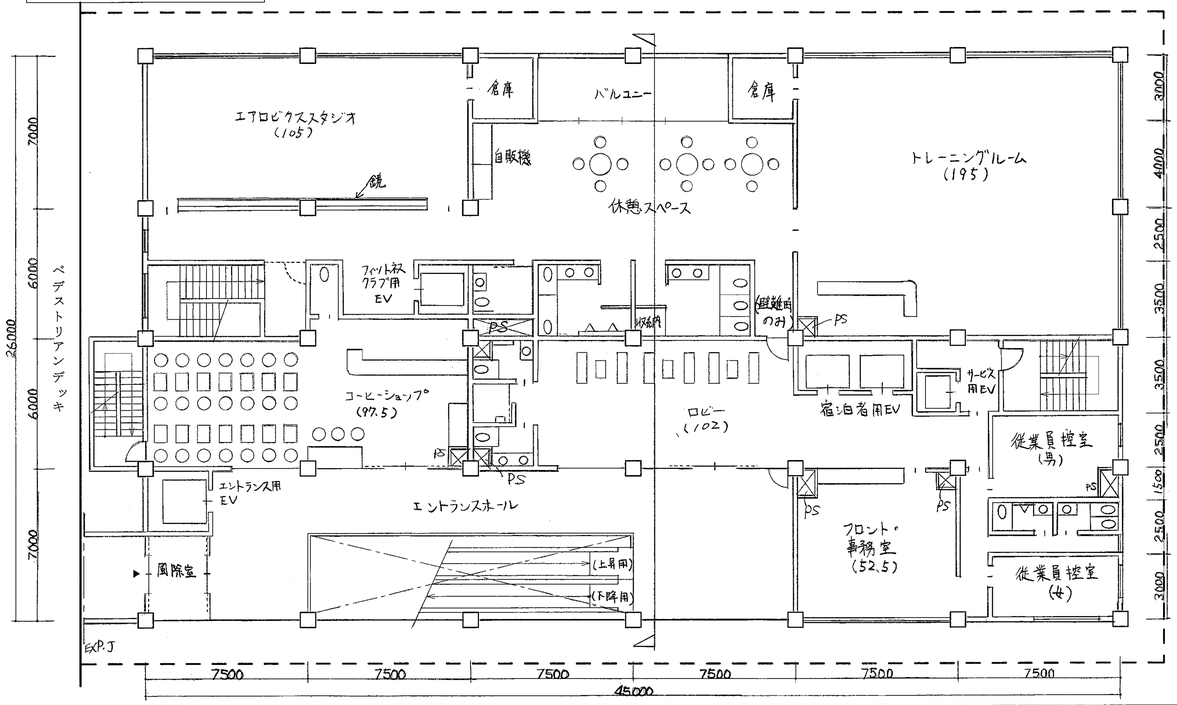
1階平面図兼配置図 縮尺1/200

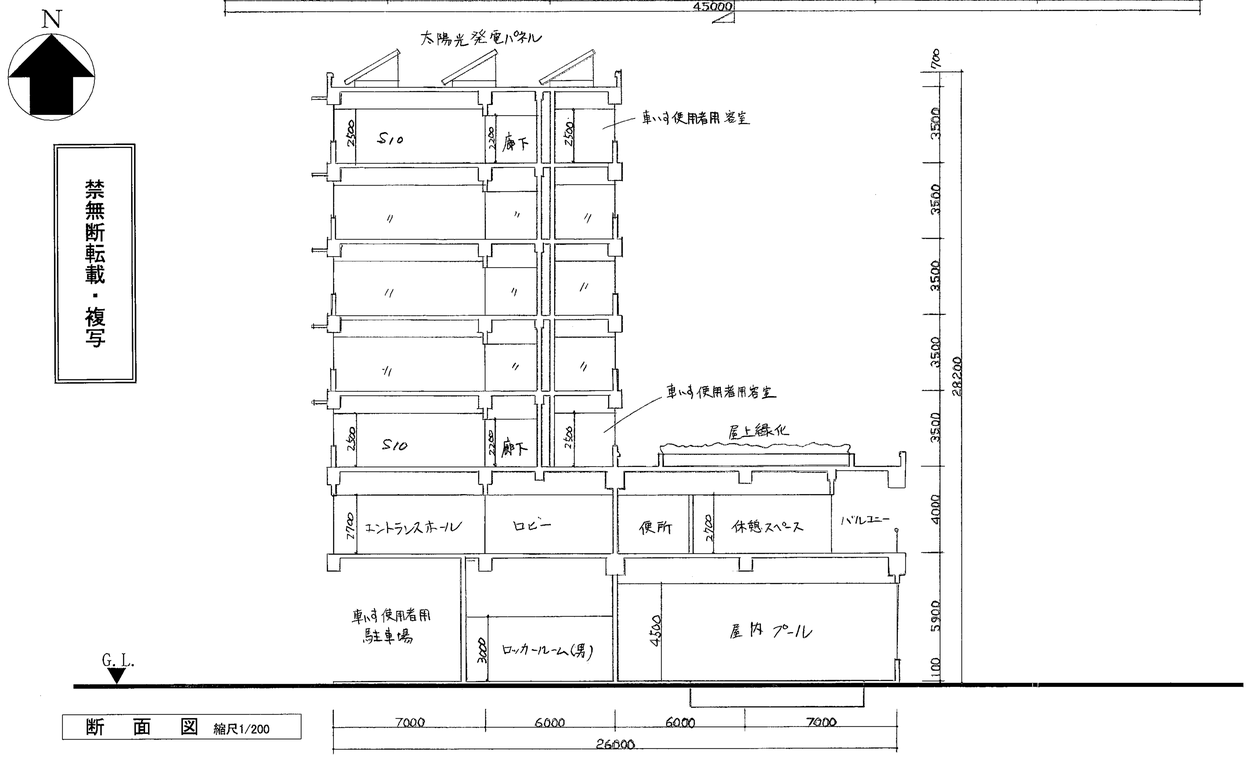


基準階平面図 縮尺1/200 (3階平面図を記入する。)



2階平面図 縮尺1/200





断面図 縮尺1/200

禁無断転載・複写

計画の要点等 (要求図面に該当箇所があれば、引出し線等により補足して明示する。)

① 建築計画について、特に配慮したこと

ホテルの客室階は、北側隣地との距離をとるため、南側に配置した。
各部門2方向避難を考慮して、避難階段を設けた。
車いす使用者用駐車場は、エントランスまでの距離を短くするように配置した。

② 構造計画について、特に配慮したこと

規則的なスパンからなる鉄筋コンクリート造とし、一部、プール部分は7.5m×13mの大スパンとなるため鉄骨鉄筋コンクリート造とした。

③ 建築物の環境負荷低減について、特に配慮したこと

プール、トレーニングルームは2面開放とし、自然換気による通風に配慮した。
南側に面する客室には、庇を設けて熱負荷低減を行った。
太陽光発電用のパネルを屋上に設置し、補完的に電力供給を行う。

④ 設備計画について、採用した空調方式とその理由

(空調方式) 1階及び2階:単ダクト方式+パッケージ　3階以上:FCU方式
(理由) 1,2階は主に単ダクト方式で空調を行い、個別対応のためパッケージを追加した。3階以上は各客室で個別制御が可能なFCU方式を採用した。

面積表 (算定式は、床面積の算出過程がわかるものであればよい。また、算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)

床面積	3～7階	(算定式) 45 × 13	×5 =	2925 ㎡	合計 5073 ㎡
	2階	(算定式) 45 × 26 − [(15×4)(吹抜) − (15×3)(エスカレーター)] − (9×3)(バルコニー)	=	1128 ㎡	
	1階	(算定式) 45 × 26 − [(22.5×7)(ピロティ) − (7.5×1)]	=	1020 ㎡	

標準解答例①

(この標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。)